

【レーザー治療を受けられる方への注意事項】

当院で使用する米国キャンデラ社製 GentleMax Pro Plus（ジエントルマックス プロ プラス）は、厚生労働省の医療機器承認を取得したレーザーです。アレキサンドライトレーザーとヤグレーザーの二つの波長を使い分け毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛（脱毛）を行うことができる治療方法です。

【治療が受けられない方】

下記の病気や症状がある方、下記薬剤を使用中の方の治療は実施できません

- 光過敏症（755nm・1064nmの光に過敏）単純ヘルペス1型、2型の活動病変 開放創や感染創
- ニキビ治療薬刺青の部位 治療部位の癌 2ヶ月以内の日焼け 真皮性の色素斑の部位
- 金の糸が入っている方 感染症疾患のある方（HIV、ウイルス性肝炎、梅毒など） 等

※妊娠中の場合は安全性が確立されていません。

【治療に注意が必要な方】

下記の病気や症状がある方、下記薬剤を使用中の方は医師の判断によって治療が受けられない場合があります。

- てんかん発作 ケロイド、瘢痕体质 免疫抑制剤 ステロイド製剤 全身状態不良
- 糖尿病等の慢性疾患 フィラー注入部位 黒子の部位 抗凝固剤・鉄剤 イチョウ等のサプリメント

【治療前注意点】

○拔毛禁止

レーザー脱毛治療中は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しませんので、毛抜きやワックスは使用しないで、自己処理は電動シェーバーでの処理（剃毛）のみにして下さい。脱毛部位は前日、もしくは当日に剃毛して来院してください。処理をしていない場合、施術は行えません。予約の取り直しとなります。処理が不足している場合、施術時間内に処理しますが別途料金（税込み1部位￥2,200・背中￥5,500）がかかります。予約時間内に剃毛を行った際は脱毛治療が時間内に終えない場合がございます。

○日焼け止めの禁止

日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射することができません。日焼けをしないよう SPF30以上の日焼け止めの使用や長袖長ズボン等の着用で日焼けを予防してください。

○皮膚の洗浄

脱毛部位に日焼け止めや化粧品（クリーム、化粧水を含む）が残っていると、レーザーが成分に反応して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としてください。

○激しい運動

汗による肌への刺激や血行を促進させることで赤みが強くなる可能性があります。

施術当日の激しい運動は控えてください。

【合併症について】

○痛み

照射中と照射後12時間程度は痛みを感じことがあります

○赤み、腫れ、痒み

照射後数日間、照射部位に赤みや腫れ、痒みが生じることがあります

○乾燥

照射後一時的に乾燥が増しますので保湿をしっかり行ってください

○毛囊炎

男性のヒゲや女性の顔、背中、下腿などで毛穴に細菌が入って炎症を起こす毛囊炎を起こすことがあります。

○熱傷や凍傷

肌の色によっては軽い熱傷を起こすことがあります。日焼けされた場合に照射してしまうと熱傷のリスクが高くなります。また、冷却ガスを使用していますので、凍傷を生じることがあります。

○硬毛化、増毛化

ごくまれにレーザー照射後に毛が濃くなったり、硬くなったり、太くなったり、長くなったり、増えたりといった症状が起こることがあります。

現在のところ確実な対処法が確立されていません。うなじ、背中、二の腕上部、肩、フェイスラインで多い傾向があります。これらの部位のレーザー脱毛はお勧めしておりません。

○その他

痂皮形成、色素沈着、色素脱失、瘢痕形成、紫斑、紅斑、浮腫、搔痒感、毛孔一致性的炎症

※レーザー脱毛は永久に無毛状態を保つことができるわけではなく、若干の毛（体毛）の再生が生じます。

【当日の服装・持ち物】

(服装) 施術部位が露出できる脱ぎ着しやすい服装（着替えはしません）

わきの場合、腕がしっかりと出るキャミソールやノースリーブなどを着用

※露出部分はバスタオルで保護いたします

(持ち物) 保険証、お薬手帳

(その他) 未成年の場合、親権者の同意が必要です。初回は一緒にお越しください。

【その他】

・ジエントルマックス プロプラスは白色に反応しないため、白髪には脱毛効果はありません。

・毛が生え変わる機能や毛周期が不安定な成長期は、脱毛効果に個人差があります